

# 令和5年度 市小・中連携研修会（城西ブロック） 分科会報告

グループ研究主題

確かな学力と豊かな心を育てる小・中連携の在り方

- 分科会 第一分科会 「確かな学力の向上」  
第二分科会 「生徒指導の充実」  
第三分科会 「小・中学校の円滑な接続（特別支援教育）」  
                  「小・中学校の円滑な接続（外国語）」  
第四分科会 「働き方改革・業務改善」



期 日： 令和5年6月23日（金）

場 所： 鹿児島市立西田小学校

○現状や取組

- ・教師間でどれだけ使えるかに差がある。
- ・ロイロノートの活用が進んでいる。

○課題

- ・タブレットの管理について  
(西田小) 使う時だけ出す。時間はかかる。
- ・持ち帰りについて  
(西田小) 各学年次第になっている。  
(草牟田小) 高学年のみ
- ・フィルタリングについて  
確認していく
- ・情報モラルに際して(どのようなことをしているのか。ルール作りは?掲示しているか?)  
(西田小) 教育課程に記載して、学期初めに共通理解している。  
(城西中) 説明をして、掲示もしている。  
(草牟田小) 資料を配布している。  
(原良小) 資料を配布している。
- ・ロイロノートの使い方  
写真や動画を撮るのは低学年でできる。それを共有するのは高学年くらいからできる。  
中学年は調べ学習や短い言葉でのテキスト作成(ローマ字入力)など。作成したものを提出する。  
高学年, 中学校はアンケート作成をしたり, シンキングツールを活用して意見の収集をしたりする。  
その他の教科等での活用例として  
外国語: ペアで話している様子の動画撮影, 単語の発音を調べて聞く  
体育: 動きが巧みな子の動画撮影→共有  
図工: 作品の写真を撮って提出→評価に生かす  
国語: 季語調べ

○ 4校共通事項実践

- ・ロイロノートにふれよう!(週に1回くらいは)
- ・タブレット端末の使い方について学年でルールを決めて学級掲示をする。

## ○実践報告

(城西中)・縦割り作業・・・4～5年前から態度が向上している

- ・挨拶レベル・・・挨拶できる子供が増えている

自分から、人間関係 課題

- ・学校楽しいーと・・・学期1回の実施
- ・立場を考える

(西田小)・下学年から通信ゲーム

- ・月例生徒指導部会の実施
- ・共通実践事項の指導を行うように呼び掛けている

(原良小)・不登校児童

- ・生徒指導連絡会を重視している。毎週1回 共通指導の確認をしている。
- ・LINE でのトラブル報告があり

(草牟田小)・授業中の態度

- ・「ネットスリープタイム」・・・子供たちに夜9時以降、翌朝8時までは、スマホや携帯電話、ゲーム機、音楽機器を使わせないというもの

## ○質疑応答

- ・「ネットスリープタイム」の取り組み

PTA への呼びかけをしている。PTA 活動との協力

- ・ネットの健康被害

低学年時に機器を持たせる前に指導、家庭への啓発が必要ではないか。

- ・ネットポリスの活用

城西中は一度呼んだが、保護者の参加が少なかった。

以前、西田小では日曜参観で実施し、戸高成人氏を招いて行った。

## ○4校共通事項実践

「あいさつ」か「そろえる」かで議論がなされた結果、城西中の「あいさつレベル5」の資料を活用し、小学校から実践することで身につけやすいのではないかと。→「あいさつ」を共通実践事項とする。

## ○指導助言

- ・職員の組織力が大事。共通理解が欠かせない。
- ・小中連携の意義・・・小学校の課題は中学校の課題。その逆もある。連携を深めることが大事。
- ・ネットトラブル・・・中学校では性に関するトラブルが増えるので、指導が大事。
- ・いじめについて・・・チーム城西で「いじめ見逃し0」という合言葉
- ・不登校について・・・初期対応がすべて。いじめについても同じ。新たな不登校を出さない。
- ・あいさつ・・・大事なのは受け手(大人)。返してくれる人には子供が安心感をもつ。レベル5で。

○実践報告

(城西中)①個々に合わせた学習指導

②進路指導(希望に沿った)

③保護者との連携

課題:教育課程(週30時間のうち15時間の時数)

(西田小)・昨年度5学級→今年度3学級(※時数15時間を見据えて)

・支援学級で過ごす時間が増えた→指導法の工夫

・言葉遣い,教師との関わり方

(原良小)・今年度は9学級になった

・保護者との情報交換をしっかりとる。

(草牟田小)・今年度は5学級(1学級増)

・合同で体育などの授業を行っている。

○協議

- ・高校へ進学させたいという保護者の希望が多い
- ・給食指導について 小学校では交流学級での給食
- ・療育手帳の有無による進学への影響
- ・コミュニケーションの取り方が課題

○4校共通事項実践

・作業学習(日常指導)

着替え・準備が難しい→動線をしっかりつくる

見通しを立てさせる

行動しやすいように見える化を図る

忘れ物の改善→連絡帳,連絡袋の活用

→連絡ボックスでの交流学級との連携

→言っても聞かない子供への対応

→連絡帳の充実から保護者との連携を

- ・自分で時間割を見て行動のできる子どもを育てる。
- ・言葉遣いをていねいにできる子どもを育てる。

子どもへ寄り添う指導の充実を図り,その子どもに応じた柔軟な指導を実践する。その子どもに合った進路指導を保護者にも伝えておく。

※西田小学校の CAN-DO リストをもとに小中連携した CAN-DO リストの作成

teams による資料の共有

鹿児島市立西田小学校 第6学年 年間指導計画（本校学習到達目標と各単元との関連付け）									
年間指導計画（東京書籍NEW HORIZON Elementary）			学習到達目標（CAN-DOリスト形式）						
学期	6年	単元名	Our Goal 単元のゴール	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと（発表）	書くこと	中学校との連携
1 学期	Unit1	This is me! (8時間)	お互いによく知るためには、自分の名前や好きなこと、誕生日などについて紹介しよう。	友達が自己紹介している内容を聞き取ることができる。（ア）		友達や先生と物事をしなないで、あいさつをしたり、応じたりすることができる。（ア）	自分の名前や好きなこと、誕生日などを話することができる。（ア）		1U1
	Unit2	How is your school life? (8時間)	友達のことを互いによく知るために、自分の日常生活を発表しよう。	日常生活や日課などを聞き取ることができる。（イ）	アルファベットの小文字を名称読みすることができる。（ア）		基本的な表現を用いて、友達に一日の生活の時刻を話すことができる。（ア）		
	Unit3	Let's go to Italy. (8時間)	行ってみたいと思ってもらえるように、旅行代理店員になって、おすすめの国のツアープランを英語で紹介しよう。	友達のツアープランの概要を探えることができる。（ウ）		友達や先生方におすすめのプランを紹介し合ったり、質問したいことを質問したり答えたりすることができる。（ウ）		国名を書き写すことができる。（ア）	1U1
	Check Your Steps 1	外国の人にメッセージを伝えよう（2時間）	今まで学習したことをまかして、自己紹介をしよう。さらに知りたいたいことを英語で質問しよう。（自己紹介カード参照）		アルファベットの小文字を名称読みすることができる。（ア）	友だちや先生方と質問や受け答えをして、自己紹介をすることができる。（ウ）		例文を参考にしながら、自己紹介カードに自分の話す内容を英語で書くことができる。（イ）	1U0
Unit4	Summer Vacations in the World. (8時間)	友達によく伝えるように、夏休みの思い出を英語で紹介しよう。	夏休みの思い出について、したことや行った場所等を聞き取ることができる。（イ）	夏休みにしたいことを表す語句の意味が分かるようにする。（イ）		友達や先生方に夏休みの思い出を気持ち等を交えて、発表することができる。（イ）	聞き方のルールに気を付けながら、例文を参考に夏休みにしたいことを書くことができる。（イ）	1U4	

○協議

- ・中学校1年の unit5までは、中学校の教科書に小学校で扱ったことを示すマークが付いている。
- ・言語材料として小学校での知識が備わっており、授業がすんなり進んでいる。
- ・耳が鍛えられており、子供たちの発音もきれいだ。
- ・中学校入学段階ですでに大きな差がある。どこに合わせればいいのか・・・  
英語に限ったことではないが、見届けをどうするのか。
- ・中学校で学ぶことに対する意識付けを小学校でもらえるとありがたい。

○実践報告

(城西中)・See-Smile 確認の徹底

- ・アンケート→Google フォームの活用
- ・チーム担任制
- ・提出物の締め切りを守る, 早く周知する
- ・整理整頓

(草牟田小)・See-Smile の活用

- ・定時退校日→金曜日17:30
- ・校時表の見直し

(原良小)・退勤時間の集計

- ・行事見直し・・・4月 家庭訪問→自宅確認
- ・研修・・・業務改善ワークショップ
- ・通知表の見直し
- ・児童、教師、保護者 三方よしの業務改善
- ・学年通信の廃止

※予備時数について多すぎないか

(西田小)・朝の活動のカット→朝掃除

- ・新一年生は4時間授業
- ・土曜授業のある週の水曜日は全学年5時間授業
- ・通知表の見直し

※定時退庁日の時間, 日課表, 土曜授業

○協議

・予備時数について

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	中学1年	中学2年	中学3年
西田小	83	59	57	50	44	35	—	—	—
原良小	59	58	60	48	54	47	—	—	—
草牟田小	60	52	52	42	46	38	—	—	—
城西中	—	—	—	—	—	—	51	62	30

予備時数に余裕があるのであれば, 減らせるのではないかと。しかし, 急には難しいので各校で検討を。

・(西田小より)「宿題なしデー」の提案

- 保護者の学習へのニーズが高く難しいのではないかと。
- 宿題は基礎学力の保障に一役買っている。
- 宿題の出し方を工夫していく必要がある。当たり前を問い直す。

○指導助言

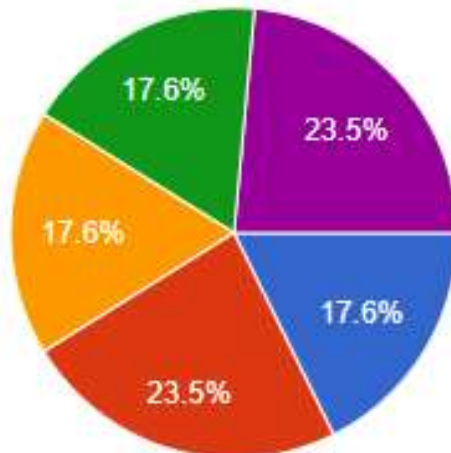
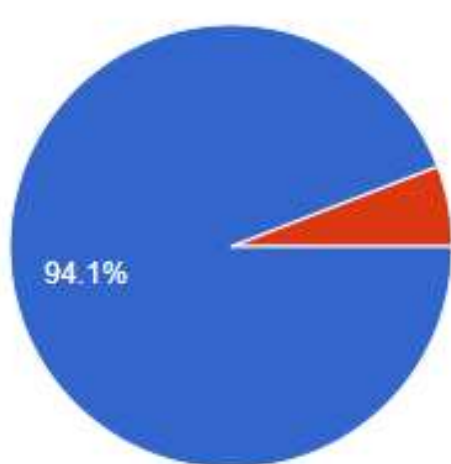
- ・業務の偏りがいないか。
- ・部活の顧問について
- ・土曜授業, 日課表, 家庭学習→タブレットで宿題を出す, 宿題と授業との連携, 予習としての宿題

# 令和5年度 市小・中連携研修会（城西ブロック）アンケート結果

2022.6.23(金)

小学校42名 中学校9名参加

アンケート回収数 17名 (回収率33%)	小学校 16名	中学校 1名
-----------------------	---------	--------



第一分科会	3名
第二分科会	4名
第三分科会	3名
特別支援教育	
第三分科会	3名
外国語教育	
第四分科会	4名

<p><b>1 日程について</b></p> <p>よかった。</p> <p>特になし</p> <p>問題ないと思います。</p> <p>授業参観がない形が、無理なく参加ができる。</p> <p>なし</p> <p>よい</p> <p>今回の日程でいいと思います。</p> <p>いいと思います。</p> <p>五時間授業にしてよかった。</p> <p>特にありません。</p>	<p><b>2 内容について</b></p> <p>教科書が変わるので適宜内容の更新に努めたい。</p> <p>状況が分かったのでよかったです。</p> <p>なし</p> <p>よい</p> <p>業務改善について自分自身も考える機会となった。</p> <p>各校の取り組みが聞けてよかった</p> <p>実践できる内容を一つ決めることができよかった。</p> <p>特にありません。</p>
<p><b>3 各分科会について</b></p> <p>タブレットが有効活用できるといいです。学力向上につながればいいですが。</p> <p>特別支援は良い情報交換になった。</p> <p>なし</p> <p>色々な学校の現状などが知れてよかった。</p> <p>具体的な実態を意見交換できて有意義だった</p> <p>様々な小中学校の先生方と意見交換することで、より良い業務改善の在り方について意見交換することができた。</p> <p>特にありません。</p>	
<p><b>4 来年度への要望</b></p> <p>今年同様、一部の先生の参加だとありがたいです。</p> <p>一部の職員だけでの会であれば、しなくても良いのでは？不公平感がある。</p> <p>このぐらいの規模での開催がちょうどよい気がする</p> <p>特にありません。</p>	